2021年度 湘南ヘルスイノベーションパークの環境保全に関する連絡会議議事要録

日 時 2021年(令和3年)7月12日(月)14時00分から

場 所 湘南ヘルスイノベーションパーク会議室

出席者 村岡地区自治町内会連合会, 小塚町内会, 小塚東町内会, 高谷町内会, 宮前町内会, 渡内町内会, 渡内北町内会及び渡内西町内会の代表

武田薬品工業株式会社湘南ヘルスイノベーションパーク渉外,同サイトエンジニアリング&オペレーションズおよびタケダビジネスソリューションズジャパンコーポレートサービス社員

三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社インダストリアル本部社員 藤沢市役所 村岡公民館,下水道総務課及び環境保全課職員

議題・内容

1 あいさつ

藤沢市、町内会、湘南ヘルスイノベーションパークの代表者あいさつの後、次第にしたがって進められました。

なお、湘南へルスイノベーションパークの所有が三井住友信託銀行に変更となり、武田薬品工業株式会社はテナント企業として入居すると同時に、環境保全に関する事務を含め、施設運営全般の業務を受託することになったので、三者による協定を締結し、連絡会議についても三者によることを覚書に明記しました。なお、所有資産の運用管理を委託している三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社が委任状により代理出席しております。

2 議題

(1)藤沢市からの報告

市民団体一団体から湘南ヘルスイノベーションパークとの協定書の改定の経緯、組織体制、調査測定内容及び研究・業務・防災訓練などに関するご質問・ご要望をいただいており、回答しております。

市議会では、9月の決算特別委員会及び2月の予算等特別委員会で質問がありました。 主な内容は、湘南ヘルスイノベーションパークの環境安全対策は大丈夫か、広く市民も参加する協議会を設置すべきとの質問がありました。市からは、安全性については、入居している企業が環境保全に関する協定を含めた各種規定を順守することはもちろん、湘南ヘルスイノベーションパーク全体の環境安全管理を武田薬品工業が責任をもって行うことや、藤沢市も立入検査等で安全性について十分に確認していくことをお答えしています。協議会については、現在の連絡会議で周辺町内会の皆様とコミュニケーションをとっており、十分に機能していると答えております。 定期合同立入検査については、環境保全課、生活衛生課で実施しました。内容については、湘南へルスイノベーションパークの利用規約の確認、防災環境のパトロール記録や法令に基づく測定結果等を検査した結果、施設の安全体制は確保できていることを確認しております。

(2)湘南アイパークからの報告

1)2020年度「環境測定結果報告」

環境測定の内容をお示しします。排水については毎月、排気についてはガスエンジン・ボイラーがあり9月と3月に2回測定しております。騒音と振動は年に4回、敷地の境界線で測定しております。臭気は、においが強くなると考えられる8月に1回測定を行っております。

測定結果についてご説明いたします。排水は毎月測っておりますが、代表の値として 最小値と最大値を掲載しております。法令の基準と協定で定められている重金属類な どを測定しており、特に問題なくこの管理目標の中で管理することができました。

続いて排ガス,こちらはボイラーの測定結果ですが、ボイラーは30台ありましてすべての測定でばいじんと窒素酸化物を測定しており、問題ありませんでした。また、ガスエンジンが4台あり、こちらもばいじんと窒素酸化物の測定結果は、問題はありませんでした。

騒音は、敷地境界で測定しております。時間帯は朝昼夕方夜と時間帯それぞれで基準 値が変わるのですが、全て基準以下という結果となりました。

振動も同じ場所で年に4回測定しております。時間帯としては昼と夜の 2 回になります。こちらもすべて基準以下となっております。

臭気は、東西南北の4か所で測定しております。8月に測定し、すべて10未満という結果でした。

地下水測定試験を10か所で年に4回,4項目の測定を行っております。フッ素だけNO.1.2.7.8の4か所で基準超過がみられましたが,武田の湘南研究所建設時の環境アセスメントで,自然由来であるという説明となっております。ヒ素については1か所だけ検出され,六価クロム・鉛については全て検出限界未満でした。特に敷地の外には広がっていませんでした。

環境測定結果については以上です。

2) 湘南ヘルスイノベーションパークの近況

コロナが改善していない状況で、アイパークとしてどうしていくかを考えました。安心安全な環境の実現のため、職域接種を 7 月 3 日から始めています。この接種会場を、職域接種の目途がついた段階で藤沢市の皆さんに使っていただきたいということで、先週金曜日に藤沢市の鈴木市長の定例会見で発表させて頂きました。こちらの接種が 7 月 24 日から始まると聞いております。アイパークとしては職場の安心安全とともに、地域にも是非貢献したいということで、少しでもコロナの終息に貢献したいとのことで決め

ア 湘南アイパークが目指すもの

革新的なアイデアを社会実装する、つまり考えやアイデアだけではなく、それを実現して世の中に商品やサービスとして浸透して、皆さんのお役に立てるためにアイパークを設立しました。ライフサイエンスエコシステム、生命科学の生態系、つまり、ここでいろんなものが生まれ死んでいくことも大事だと思っております。会社組織であれば、より世の中に役に立つものに生まれ変わっていく仕組みが、アイパークの中でできないかということです。ここには大企業もベンチャー企業も大学もおり、みなさんが連携して新しいものを生み出していく場だと考えております。

イ 入居企業

現在,88の会社35のメンバーシップで,武田薬品湘南研究所のころと比べるとほぼ倍の人数になっております。昨年この場になかった会社では,創薬のベンチャー,次世代医療,さらには研究開発支援の会社などが名をつらねております。いろんな分野に入っていただこうとしておりますが,武田薬品の創薬の研究所がベースとなり,その周辺の企業が集まってきております。さらに医療器具やAIなど,新しい分野の健康関連,医療の技術革新を目指した企業が入ってくる流れになってきております。

ウ 5者連携覚書の締結と5者連携会議の進捗について

二年前に藤沢市・鎌倉市・神奈川県・湘南鎌倉総合病院とアイパークの5者による 覚書を締結しました。村岡・深沢その両地区全体にヘルスイノベーション拠点を作っ ていこうというもので、アイパークと徳洲会の旗艦病院が隣り合わせていることを活 かして、一大ヘルスイノベーションの拠点に向け神奈川県・藤沢市・鎌倉市と一緒に、 5者で協議をしてきました。

次世代健康管理は、皆さんが最新の健康管理をご自宅でできるということが、技術が集まって実現できれば、最新のテクノロジーやパーソナルデータを有効活用して、行き届いた健康管理が可能になるでしょうし、ヘルスケア Maas は、乗り物を技術革新していくのではなく、どう生活の一部にサービスとして取り込まれるかという研究ですが、たとえば病院へ行くのにデータが病院へ転送され分析され、迅速かつ的確な治療を受けられるような世界の研究ということになります。三番目のスポーツ振興というのは、普段の健康よりも、スポーツをして体を動かしたり観たりするのも、非常に楽しみなエリアを目指すということです。

二年間はうちなる話し合いでしたが、今後は皆さんと一緒になって作っていけたら と考えております。

エ CS棟「湘南コーナー」について

武田湘南工場ができて以降の歴史や、今後の発展を楽しみながら創れるブロックの

模型を置いたりして、皆さんが集っていただけるような場所に変えていく計画をしています。

コロナもワクチンがすすんでいけば、いろんな情報交換をしていただける時代が来ると信じております。皆さんと将来を作っていける場所を作っていきたいと思います。

オ 地域貢献活動について

桜祭や秋祭りのお知らせができればよかったのですが、まだコロナで集合イベントは控えております。今しかできないことで、地域の皆さんとのコミュニケーションをとっていきたいと思いますので、ご理解ご協力いただければなと考えております。

3 質疑

町 内 会 ワクチン接種は、ここの会場ですか。

アイパーク はい

町 内 会 どういう形で市民にお知らせされる予定ですか。

市 集団接種は、藤沢市で受付し、今高齢者の方のご予約で、辻堂のココテラスや 市民会館、あと今回、今週末に湘南へルスイノベーションパークの予約が始ま り、藤沢市のホームページでご案内をしております。

町 内 会 武田薬品さんの従業員さんは、ほとんど自治会・町内会に参加していただいて おりまして、アイパークになって、初年度の時は入っていただいていたが、だ んだん減っています。避難指示が出た際にお困りじゃないか、防災行政無線放 送が聞こえたが町内はどう動くのか、というような情報が行き届いてないか心 配しております。アイパークの従業員の皆さんにもぜひ入会していただきたい し、私どもも何か出来るのではと思います。

アイパーク テナントとの連絡会を通じて、地域にお住いの自治会へ加入していただくよう 促進活動をやっていきます。

町 内 会 入居者は、アイパークとしてキャパシティはいっぱいなのか、まだ増えるのか お聞きしたい。

アイパーク 空きスペースはたくさんあります。新しく入ってこられる企業さんもいらっしゃいますし、入っている企業さんが使っている場所を拡大していくニーズもあり、今は少しずつ増えていくような時期に変わってきています。できる限り入居企業を増やしていきたいと思います。